

教育研究業績書

令和 2 年 3 月 25 日

氏名 内田 学

研究分野		研究内容のキーワード		
マーケティング、マーケティング戦略、スポーツマーケティング		独立リーグ、CPBL		
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(主な著書) 『MBA マーケティング速習ブック』	編著	平成 15 年 3 月	PHP 研究所	MBA プログラムのマーケティング・マネジメント専攻で学ぶ必修 4 科目に加え、選択必修の中からも 4 科目を抽出し、合計 8 科目のエッセンスについて、紹介している各章に、まとめの設問がついているのが特長である 担当章：第 1 章「マーケティング戦略」 編者：内田学 執筆者：内田学・赤沢昌樹、豊田裕貴、鈴木成美、桑田薫、高瀬浩、伊東直哉、竹野洋一
『ステップアップ式 MBA 経営戦略入門』	単著	平成 17 年 5 月	ダイヤモンド社	通常の「経営戦略論」では、企業戦略、事業戦略という分け方をすることが多いが、本書では、初学者でも興味が持てるように経営行動別の分類になっている。またホップ、ステップ、ジャンプと理解度別の構成になっている。
『マーケティングリサーチ入門』	共著	平成 20 年 12 月	PHP 研究所	本書では、マーケティングリサーチを体系的に理解するために必要な手法がわかりやすく解説した。 担当章：第 3、4、5 章「リサーチデザイン」「第二次データと収集法」「一次データと収集法」 執筆者：高田博和、上田隆徳、奥瀬喜之、内田学
『文系でもわかるビジネス統計入門』	共著	平成 21 年 3 月	東洋経済新報社	本書では、広く統計学を知ってもらうために統計学の基礎をわかりやすく解説している。わかりやすい例を挙げ Excel での分析方法も図解しながら解説する。「記述統計」「推測統計」「多変量解析」で構成されている。 担当部：第 1 部「記述統計」 執筆者：内田学、兼子良久、斎藤嘉一
『ビジュアル ビジネスに活かす統計入門』	共著	平成 24 年 12 月	日本経済新聞出版社	本書では、統計学をビジネスに活かすための手法について書かれている。具体的な方法について、見開き 2 ページで 1 項目を解説し、ビジネスパーソンにとって有益なデータ分析の情報が網羅されている。 執筆者：内田学、兼子良久、矢野祐樹
『MBA エssenシャルズ 第 3 版』	編著	令和元年 5 月	東洋経済新報社	『MBA エssenシャルズ』（東洋経済新報社）の改訂版である。最新の事例を用いながら、さらにわかりやすく経営学の理論を解説している。MBA のコア科目の中でも重要と思われる 8 科目を抽出し解説している。 担当章：第 7 章「経営戦略」 編者：内田学 執筆者：内田学、平林信隆、岩瀬淳智、兼子良久、宮島裕、柴田健一、内田由里子、高瀬浩

(主な学術論文)	「コンジョイント分析の2つの手法の信頼性と妥当性についての実証研究」	単著	平成3年3月	法政大学修士論文	新製品開発に使われるコンジョイント分析には、2つの手法がある。トレードオフ法とフルプロファイル法である。本研究では、これらの2つの手法における信頼性と妥当性について、実際に回答者に製品を提示し検証した。
	“A Probabilistic Choice Model of Multiple Items Selection”	共著	平成7年3月	法政報センター紀要	We construct a new probabilistic choice model of consumer behavior. In order to deal with such a situation that a consumer makes a simultaneous selection of multiple items from his consideration set of brands, we assume a two stage model of consumer choice behavior. The authors: Kohsuke Ogawa, Hiroyuki Kawabata, Takeshi Moriguchi, Manabu Uchida
	「産学連携によるPBL (Project Base Learning) 授業の実践に関する研究 — 共栄大学 Sports Business Atlas(共栄 Spolas)を通して」	共著	平成26年7月	経営行動研究年報 第23号	共栄大学における産学連携授業において、学生がどのような学びを得られたかを考察した。結果として、「経営学を深く理解する」機会のみならず、キャリア教育を充実させる」側面を持ち合わせていることが明らかとなった。 執筆者：平田博紀、内田学
	「産学連携授業における架橋的講座の実践と課題—「おふるcafé utatane」との提携を通しての事例研究	共著	平成29年8月	経営行動研究年報 第26号	本格的産学連携授業の準備講座として実施された「おふるcafé utatane」との提携を架橋的講座と位置づけ、その実践と課題について論述した。具体的には、本格的産学連携授業よりも短期間かつ実際のアカデミックな授業と密接に結び付いた同授業においてどのような効果が得られるのかについて確認した。 執筆者：内田学、堀井希依子、宮島裕
	(翻訳&監修)				
「MBAの授業」	共訳	平成10年8月	綜合法令出版	著者は、MBAのカリキュラムのエッセンスを2日間で学ぶための教育プログラムを作り出した。本書は、そのプログラムをもとに書かれている。読者がビジネスに関して本当に知りたいことを、短期間に学ぶことができる。	
「マーケティング戦略」	監訳	平成12年12月	PHP研究所	本書の副題が、「『顧客』を知り、『競争』に勝つ」であるように、マーケティングにおいては、顧客だけを注視してもいけないし、競合他社の状況を把握するのみでもいけないことを伝えている	
「MBA式勉強法」	監訳	平成16年4月	東洋経済新報社	MBAプログラムの入学前、中、後には「何をすべきか」がわかる本である。MBAプログラムへの入学を考えていない人々にとっても、「MBAで学ぶこと」と「MBAでの勉強の仕方」を知っておくことは有益である。	
「データ社会を生き抜く！正しい判断をするための統計超入門」(通信講座テキスト)	監修	平成31年4月	日本能率協会マネジメントセンター	現在、ビジネスパーソンにとって必要不可欠となった統計学について事例を用いてわかりやすく解説した。	